

# GT

## 学連たより

no. 15  
2022.2

## ごあいさつ

街の中には楽しそうな笑顔もあれば、沈んだ顔もあります。若い人たちを見れば、自分もあんな頃があったと昔を懐かしみ、年上の方たちを見れば、自分はこの先、どんな風に年を重ねていくのだと考えます。夢に向かって充実した時も、辛く悲しい時もありました。今思い返すと、後悔がいくつも頭に浮かびますが、過ぎ去った時間は戻ってきません。

若い皆さんも社会に出る前に一度、過去を振り返り、今後のあり方を考えてみてください。人と比べる必要はありません。幸せの形は人それぞれですから、当然、求めるものも違えば納得のいく結果も違うでしょう。皆さん一人一人が、それぞれのるべき姿を見つけてください。

これから自分の可能性に挑戦しようとしている皆さんには、一日一日を大切に、一生懸命生に生きて欲しいと思います。



全国理容美容学校連盟  
理事長 佐々木健雄

## コンテスト総評

コロナ禍での開催は不安の方が大きかったと思いますが、無事終了することができ、誰もがほっとされたことでしょう。コンテストの成功を皆様と共に喜びたいと思います。

選手の皆さんの真剣な取り組みと、作品は素晴らしいものでした。コンテストでの経験を活かし、理容界・美容界にはばたく時には、この大会に出場したことを誇りに思って頑張ってください。

今回は、会場を「としま区民センター」に変更しました。競技では、一部オンラインを使った新しい取り組みの採用で、来場できない選手も参加することができました。

各学校の先生方には今までのご指導に、関係者の皆様には運営にあたってのご尽力に、協賛各社の皆様には連盟へのご理解とご協力に心より感謝申し上げます。



名誉大会委員長  
杉本泰子

## 第25回全国学生技術コンテスト

## Interview



とても勉強になりました!  
初めてのコンテストで緊張しました!  
精一杯やりました!

コロナ禍でやりにくかった事は特になかったです。今日は一番の出来でした!  
将来は、メンズ専門の美容室で日本一を目指します!



緊張しました!

コロナ下でも先生が親身に対応してくださり充分に準備が出来ました!

初めて手が震えました!

やり切れたと思います

写真左から 堀 美生さん 西野瑞希さん 辺見咲帆さん  
(資生堂美容技術専門学校)

下板棚 淳さん (北海道美容専門学校)

写真左から 秋田桃子さん 伊藤美優さん 池川美優さん、川田知央さん  
(北海道美容専門学校)

## ネイルアートミュージアム入賞者のコメント



ネイルアートミュージアムで優秀作品賞を受賞された、京都理容美容専修学校2年生 山岡玲さんにお話を伺いました。山岡さんの作品は、良く研究されたデザインと優れた技術によるレベルの高い仕上がりです。

「秋の清水」をテーマに、清水寺をデザインしたのは、夏の校内コンテストで金閣寺を描いて、評判が良かったことと、ネイルで建物を描く人が少ないことが理由です。

小さい頃から、植物画が得意でよく描いていた祖父の影響を受けて、一緒によく描いていました。絵画についての特別な勉強はしていませんが、絵を描くことが大好きです。

構図は、清水寺の写真を何枚も集めて、最も作品として映える角度等を研究しました。

清水寺の屋根は檜皮葺（ひわだぶき）といって、檜の皮を重ねて屋根に敷き詰めてあるのですが、その独特な感じを出すのに苦労しました。もみじは葉の大きさや色に変化を持たせて紅葉の様子を出しました。

私は細かい作業が好きで、高校の時からネイルの道具を集めて、友達や家族のネイルをやっています。ネイルは孤独な作業ですが、友達同士で励まし切磋琢磨することで、より良い作品に仕上がったと思います。

## 進学後、はじめてのひとり暮らしをする皆さんへ

学生会館 ドーミー には  
安心があります。

ひとり暮らしの不安や不便を少しでも軽減したいから。  
学生会館 ドーミー は、食事や生活の「安心」で充実した学生生活をサポートします。



よい朝のために。  
**KYORITSU**  
HOTELS & DORMITORIES

株式会社 共立メンテナンス  
〒101-8621 東京都千代田区外神田2-18-8  
学生会館事務局 ☎ 0120-88-1030  
<https://dormy-ac.com>

ドーミー 学生 検索

首都圏/札幌/仙台/名古屋/関西/京都/九州

## 令和4年度 学連スケジュール

- 4月下旬 全国理容美容学校連盟賞案内  
加盟校における校内コンテスト優秀者に授与
- 6月下旬 定時社員総会
- 10月27日 第26回全国学生技術コンテスト(予定)  
場所: としま区民センター
- 11月中旬 秋の全国模擬試験
- 2月上旬 冬の全国模擬試験
- 2月中旬 学連たより no.16 発行
- 3月卒業時 学生表彰  
加盟校推薦の成績優秀者及び学内コンテスト等の優秀者に学連理事長賞授与

## 編集後記

オリンピック組織委員会との取り決めにより、予定していた東京オリンピック村でのボランティア理容・美容関係者からお話を伺うことが難しくなり、4頁の構成となりました。

## 学連たより no.15 2022年2月発行

発行: 一般社団法人 全国理容美容学校連盟 T 171-0044 東京都豊島区千早1-28-9 1階 Tel.03-5926-8971 FAX.03-5926-8970

URL: <http://gakuren.or.jp/> 郵便振替 00170-2-764365

## ■学連理事長賞



ワインディング1年生の部  
堀井 玲那  
北海道美容専門学校

ワインディングデザイン巻の部  
油谷 樹  
京都理容美容専修学校

デザインカットの部  
遠藤 乙夏  
北海道美容専門学校

アップスタイルの部  
吉田 芽生  
京都理容美容専修学校

## ■全専各連会長賞

- ワインディング1年生の部 五屋 美咲 京都理容美容専修学校
- ワインディングデザイン巻の部 伊藤 美優 北海道美容専門学校

- デザインカットの部 下板棚 渚 北海道美容専門学校
- アップスタイルの部 池田 遙 専門学校富山ビューティーカレッジ

## ■優秀賞

- ワインディング1年生の部 本前 花菜 北海道美容専門学校
- ワインディングデザイン巻の部 飯田 菜々子 専門学校エビスビューティカレッジ／辺見 咲帆 資生堂美容技術専門学校／  
汲川 美優 北海道美容専門学校／福士 大貴 専門学校エビスビューティカレッジ／秋田 桃子 北海道美容専門学校

## ■ジャーナル賞

- ワインディング1年生の部 女性モード社賞 浅利 菜摘 北海道美容専門学校
- ワインディング2年生の部 百日草賞 植木 咲苗 京都理容美容専修学校
- ワインディングデザイン巻の部 専門学校新聞社賞 後藤 美花 グルーバー美容専門学校
- デザインカットの部 新美容出版賞 木村 優奈 北海道美容専門学校
- アップスタイルの部 ザ・ビューレック社賞 中村 佳歩 京都理容美容専修学校
- ヘアデッサンの部 髮の文化舎賞 岩井中 利呼 専門学校富山ビューティーカレッジ

## ■ネイルアートミュージアム入賞者

- 優秀作品賞 山岡 玲 京都理容美容専修学校
- 奨励賞 作田 あかね 京都理容美容専修学校  
平沼 葉津紀 京都理容美容専修学校  
山口 舞弥 京都理容美容専修学校  
佐瀬 歩夢 資生堂美容技術専門学校

## 審査講評

皆様お疲れ様でした。選手の作品に取り組む姿勢の熱さには、見ている皆が心動かされました。  
審査員のコメント（＊）も紹介しますので、参考にしてください。



京都理容美容専修学校  
理事長 三田清栄

### ■ワインディング1年生の部

課題はネープ部をどのようにおさめるかです。また、フロント部分の巻きおさめにも更なる練習を重ねて下さい。来年度は5分というタイムをいかに縮めていくか楽しみです。  
＊バーマをかける上で巻かれていらない髪は致命的なので、巻き込む努力が必要。  
＊ネープとサイドの処理に、もっと注意が必要。

### ■ワインディング2年生の部

ゴムのネジレやウイッグとロットのバランスが少し気になります。  
＊基礎技術なので、1本ずつ正確にいれてほしい。1本が浮いているなど、細かいところが気になった。  
＊おくれ毛、センターネープの隙間、シェーブ方向に気になるところがあった。

### ■ワインディングデザイン巻の部

出来上がった時に修正できるよう、少しでもタイムを短くすること。余った時間をいかに諦めずに修正できるかが重要です。特にネープはまだまだ手直しできると思います。

＊サイドネープがきれいに収まると、全体がバランスよくきれいに見えると思う。＊バックサイドピンのバランス、ゴムかけが大切。

### ■デザインカットの部

どの作品も美しいカラーが施され、作品とカラーがマッチしていました。  
＊顔周りのプラントカットにイングラを入れる等の工夫で、更に良くなると思う。  
＊動かす毛先の細部までこだわれると、更に良いと思う。

### ■アップスタイルの部

デザイン・作品の出来共に、どの選手の作品も素晴らしいものばかりでした。  
＊テーマに合った作品で、カール構成もバランスよくできていた。＊面、バランスがきれいで、基本的な技術がしっかりできていた。

### ■ヘアデッサンの部

机の上で描いたものを立てるとバランスがとり難いうえ、大変短い制作時間でしたが、素晴らしいタッチで描かれていました。  
＊バランス、髪の毛の線の描き方に伸びしろがあると思う。

一般社団法人 全国理容美容学校連盟 主催

# 第25回全国学生技術コンテスト報告

理容美容教育の向上と理容美容学校の学生の技術向上を目的として毎年行われている「全国学生技術コンテスト」は、文部科学大臣杯を戴き、全国でも高いレベルのコンテストとして定評があります。また、加盟校の教員がコンテスト委員会を運営するなど、自立性の高いユニークな運営方法でも知られる数少ないコンテストです。コロナ禍により二年ぶりに開催された当コンテストは2021年10月21日(木)に東京都豊島区の「としま区民センター」に於いて、25回目のコンテストが開催されました。その様子をここにご報告申し上げます。

## 各賞発表と表彰

### ■文部科学大臣賞



## 受賞のことば

**浅利 菜摘さん** 長期にわたり、たくさん練習をしてきました。その努力が報われ、今回良い結果を残すことができました。ワインディングはとても神経を使う競技で、一つのミスで作品が崩れていきます。本番でどれだけプレッシャーや緊張に耐えることができるか、どれだけ普段通りの作品を作れるかが重要です。まだまだ改善点もあり、満足はしていませんが、この経験は必ず今後に役立つと思います。これをバネに、進歩したいです。

**植木 咲苗さん** 出場が決まり、1ヶ月未満という短い練習期間の中で、思うように巻けずに落ち込んだ日もありました。しかし、先生方の熱心なご指導、仲間の応援や励ましの言葉のお陰で、本番でも最後まで巻き切ることができました。そして、文部科学大臣賞を頂くことができたのです。この経験を活かし、更なる努力を重ねて頑張っていきます。

**山下 美帆さん** 文部科学大臣賞をいただいた事はとても嬉しく思います。ご指導してくださった先生方や一緒に練習してきた仲間、支えてくれた家族が自分自身の限界を超えてくれました。また、今まで練習してきた時間を信じてワインディングを巻くことができ、練習の大切さを学びました。これに満足せず、更に上を目指そうと思います。

**木村 優奈さん** 初めは、イメージがつかめずに苦戦しました。毎日朝早くから夜遅くまで練習し、正直辛い時もありましたが、一緒に出場した仲間と励まし合って、頑張ることができました。新しい仲間に出会え、普段教わることのできない講師の先生にご指導いただきました。結果は勿論ですが、コンテストに出場できたこと自体に意義を感じています。

**中村 佳歩さん** 「マリエ」というテーマに合ったスタイルを創るには随分悩みました。初めは上手くカール感が出せずに何日も試行錯誤したり、夜会についても綺麗に毛を巻き込めず、全然先へ進めない日もありました。しかし、同じように頑張っている仲間達や熱心にご指導して下さる先生方のお陰で、日々練習に励むことが出来ました。ありがとうございました。

**東出 磨依さん** 今回私が描いたモデルは、男性的な女性でした。初めは男性にしか見えず、女性にしては不自然な部分がありました。どうしたら女性に見えるか練習していく中で、女性の骨格や顔のバランス、頭の丸みなどに着目しました。そして、完成したのがこの作品です。デッサンを通して美容師にも必要な知識や、作品を遠くから見てみるとことの大切さを学ぶことが出来ました。